

平成29年3月 定例会見

平成29年3月2日

須崎市長 楠瀬 耕作



高知県

須崎市

『しんじょう君』にバレンタインプレゼント



みんなー☆バレンタインにたくさんの
プレゼントありがとー！
これで今年も行き倒れるしんぱいは
ないよー☆
みんな、ありがとね☆ね☆

本日の会見内容

1. 2月の主な活動報告
2. 市議会3月定例会について
3. 浦ノ内診療所について
4. 民泊受入家庭への登録のお願いについて
5. 地震・防災課からのお知らせ
6. 須崎未来塾フォーラムの開催について
7. 須崎未来塾四期生の募集について
8. 平成29年度当初予算について



平成29年度当初予算 市長査定

* 1月30日(月)～2月3日(金)
市役所



住友大阪セメント 協働の森 間伐体験事業

* 2月4日(土)
大谷



須崎市連合婦人会との懇談会

* 2月6日(月)
市役所



高知県議会議長 浦ノ内坂内・大島地区視察

* 2月8日(水)
浦ノ内



(株)須崎市道の駅 取締役会

* 2月8日(水)
道の駅



高知医療生活協同組合との懇談会

* 2月10日(金)
市役所



高知大学地域協働学部 学習成果報告会

* 2月10日(金)
高知大学

実習を通じて明らかとなった課題Ⅰ ー組織としての観点からー

【非営利組織としての課題】

- ・運営資金の確保
- ・住民の非営利組織に関する理解が不足している。
※資金運営などに関する理解不足によって生じる誤解。
- ・地域住民に対する理解を求める声掛けが必要。

須崎を創る ビジネスプラン塾

* 2月12日(日)
商工会議所



平成28年度3月補正予算 市長査定

* 2月13日(月)
市役所

平成28年度
3月補正査定資料

総務課財政係

高幡地域アクションプランフォローアップ会議

* 2月14日(火)
市役所



高知県国民健康保険団体連合会 理事会

* 2月17日(金)
高知市



笹岡啓伸氏 瑞宝双光章受章を祝う会

* 2月18日(土)
須崎プリンスホテル



高幡消防組合 警防技術発表会

* 2月20日(月)
桐間



高知県広域食肉センター事務組合議会定例会

* 2月20日(月)
高知市



総務省・国土交通省・内閣府・日本下水道事業団 ほか

*** 2月21日(火) ~ 22日(水)**
東京都



土佐市との意見交換会

* 2月24日(金)
市役所



高知県国保地域医療学会

* 2月25日(土)
高知市



JICA課題別研修「コミュニティ防災」コース

* 2月27日(月)
市民文化会館



高幡広域市町村圏事務組合議会2月定例会

* 2月27日(月)
道の駅



高知県国民健康保険団体連合会 通常総会

* 2月28日(火)
高知市



市議会3月定例会について

開会日 **3月1日 (水)**

閉会日 **3月16日 (木)**

一般質問 **3月7日 (火)・8日 (水)**

総務委員会 **3月10日 (金)**

産業建設委員会 **3月13日 (月)**

教育民生委員会 **3月14日 (火)**

提出議案 **52議案**

- 条例の一部改正 (17議案)
- 平成29年度一般会計及び各特別会計予算 (11議案)
- 平成28年度一般会計及び各特別会計補正予算 (5議案)
- 指定管理者の指定 (13議案)
- 須崎市過疎地域自立促進計画の変更 (1議案)
- 固定資産評価審査委員会委員の選任 (2議案)
- 教育委員会委員の任命 (1議案)
- 工事請負契約 (2議案)

浦ノ内診療所について

市議会 3 月定例会に浦ノ内診療所の指定管理者についての議案を上程



平成 2 9 年 4 月から、下記のとおり、変更予定です。

※議会の議決を得て正式決定

指定管理者が変わります！

医療法人防治会 いずみの病院



医療法人須崎会 高陵病院

診察日が**週2日**に増えます！

毎週 水曜日 午前



毎週 月・木曜日 午前

民泊受入家庭への登録のお願い

■ 民泊受入家庭の登録を随時行っています。

民泊とは・・・

修学旅行生が地域住民宅に宿泊し（3～4人/1家庭）、田舎ならではの自然環境を満喫するとともに、人と人の触れ合いや交流などを通じてさまざまな体験をするプログラムです。

修学旅行生(中学生)の民泊や体験活動の受け入れ

地域の経済活動を促進する観光産業としての位置づけはもとより、地域の活性化や地域力の向上を図るうえで非常に貴重な機会。

これからの担う若い世代への須崎市の認知度向上。民泊受入の標準的なスケジュール

民泊受入校数

H26年度～ 年5～6校

⇒ H30年度 **10校** 申込み有り



1日目	午後2時～	入村式(カヌー場) / 体験活動
	午後5時～	夕食、風呂、就寝

2日目	午前7時～	朝食、支度
	午前9時	離村式(カヌー場)

須崎市観光協会 TEL (0889) 40-0315
元気創造課 TEL (0889) 42-3951

地震・防災課からのお知らせ

平成28年度 自主防災組織の活動及び補助金状況

各地区協議会及び自主防災組織の補助金について、今年度は協議会と自主防災組織を合わせて、70を超える組織が補助金の活用を行い活動を行いました。

	協議会	自主防災組織
H26年度	8 組織	37 組織
H27年度	8 組織	43 組織
H28年度	8 組織	68 組織



地震・防災課からのお知らせ

平成28年度 自主防災組織の活動及び補助金状況



【事業実施組織】 76組織
自主防災組織 68組織
協議会 8組織

【補助対象経費】 7,397,760円

平成28年度 事業内訳

学習会の実施	8件
防災訓練の実施	0件
避難経路及び避難場所の簡易な整備	30件
防災資機材購入	41件
	計 79件



須崎未来塾フォーラム 開催



プログラム

9:00	市長挨拶
9:05	須崎地域再生マネージャー活動報告
9:45	団体活動報告【安和地区集落活動推進会・須崎商工会議所】
10:20	須崎未来塾三期生修了生発表・紹介
11:00	トークセッション「須崎から拓く地域創生」
12:00	森賢塾長挨拶

平成 29 年
3/5
SUN

開場：8:30

場所：須崎市市民文化会館

参加費：無料



3月5日（日）

9:00 ~ (開場 8:30)

須崎市立市民文化会館

参加費：無料

須崎未来塾は3期を終了し、会を重ねることによって多様な人材が集い、それぞれの活動を支援し、刺激を受けながら徐々に地域に変化を作り始めています。

須崎未来塾および塾生のこれまでの成果を共有しながら、これからの須崎市の地域づくりを考える場として本フォーラムを開催します。

是非ご参加ください。



【お問合せ】

元気創造課 TEL (0889) 42-3951

「須崎未来塾」四期生募集!!



- 入塾資格：須崎が好きな人 やる気のある人
- 受講費：無料
- 会場：須崎市内各所
- 授業日：平成29年6月から平成30年3月までのうち7回(1回2日間)
午前9時から午後4時まで
- 受講内容：すさきフィールドワーク(まちなか・吾桑・安和)地域観光論・
マーケティング論・地域ブランド論・地域づくり主体形成論

終了後は「須崎市地域再生マネージャー」として、地域を元気にする人材として活躍していただきます。

元気創造課 TEL (0889) 42-3951

卒業生がたくさん活躍しています。

須崎市では、「持続可能なすさきづくり」を目指して、消費ではなく創費(自らの労力などを費やして創り出すこと)のできる人材育成に取り組んでいます。いろいろな分野・いろいろな所で頑張っている皆さん! 須崎未来塾で「まなび・たのしみ・つながる」体験をしませんか。そして、塾生の仲間と一緒に須崎市の元気な未来を創造しましょう!



第4期 須崎 未来塾

受講生募集

日本全国で活躍している強力な講師陣が須崎に集結!!

平成29年度 須崎市当初予算

平成29年3月2日

須崎市長 楠瀬耕作



平成29年度当初予算(案)

会 計 名		29年度当初予 算	28年度当初予 算	増 減 額	増減率 (%)
一 般 会 計 (I)		13,200,000	13,600,000	△400,000	△2.9
特 別 会 計	巡 航 船 事 業	55,407	33,015	22,392	67.8
	バ ス 事 業	15,604	15,360	244	1.6
	ス ク ー ル バ ス 事 業	15,159	7,561	7,598	100.5
	国 民 健 康 保 険 事 業	3,936,760	4,001,134	△64,374	△1.6
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業	381,694	349,008	32,686	9.4
	住 宅 新 築 資 金 等 貸 付 事 業	55,873	63,740	△7,867	△12.3
	下 水 道 事 業	515,314	664,031	△148,717	△22.4
	漁 業 集 落 排 水 事 業	11,601	9,564	2,037	21.3
	介 護 保 険 事 業	2,896,590	2,776,966	119,624	4.3
	計 (II)	7,884,002	7,920,379	△36,377	△0.5
単 純 計 (I) + (II) = (III)		21,084,002	21,520,379	△436,377	△2.0
会 計 間 重 複 額 (IV)		1,254,346	1,188,146	66,200	5.6
純 計 (III) - (IV)		19,829,656	20,332,233	△502,577	△2.5

・9つの特別会計

一般会計とは別会計としてそれぞれの事業・資金について独立して経理を行う為に会計を分けている。
⇒ 各事業の収支の透明性確保

普通会計とは

一般会計に、須崎市が任意で作った以下の特会を足したもの
バス
スクールバス
住宅新築資金

平成29年度 当初予算（案）のポイント

一般会計当初予算額 132億円（前年度比△4億円、△2.9%）

- ・ 義務的3経費である人件費・扶助費・公債費が全て減 △1億877万円、△5.1%
- ・ 普通建設事業が大幅な減 △4億8,995万円、△30.6%
- ・ 積立金の増 1億8,740万円、40.9%

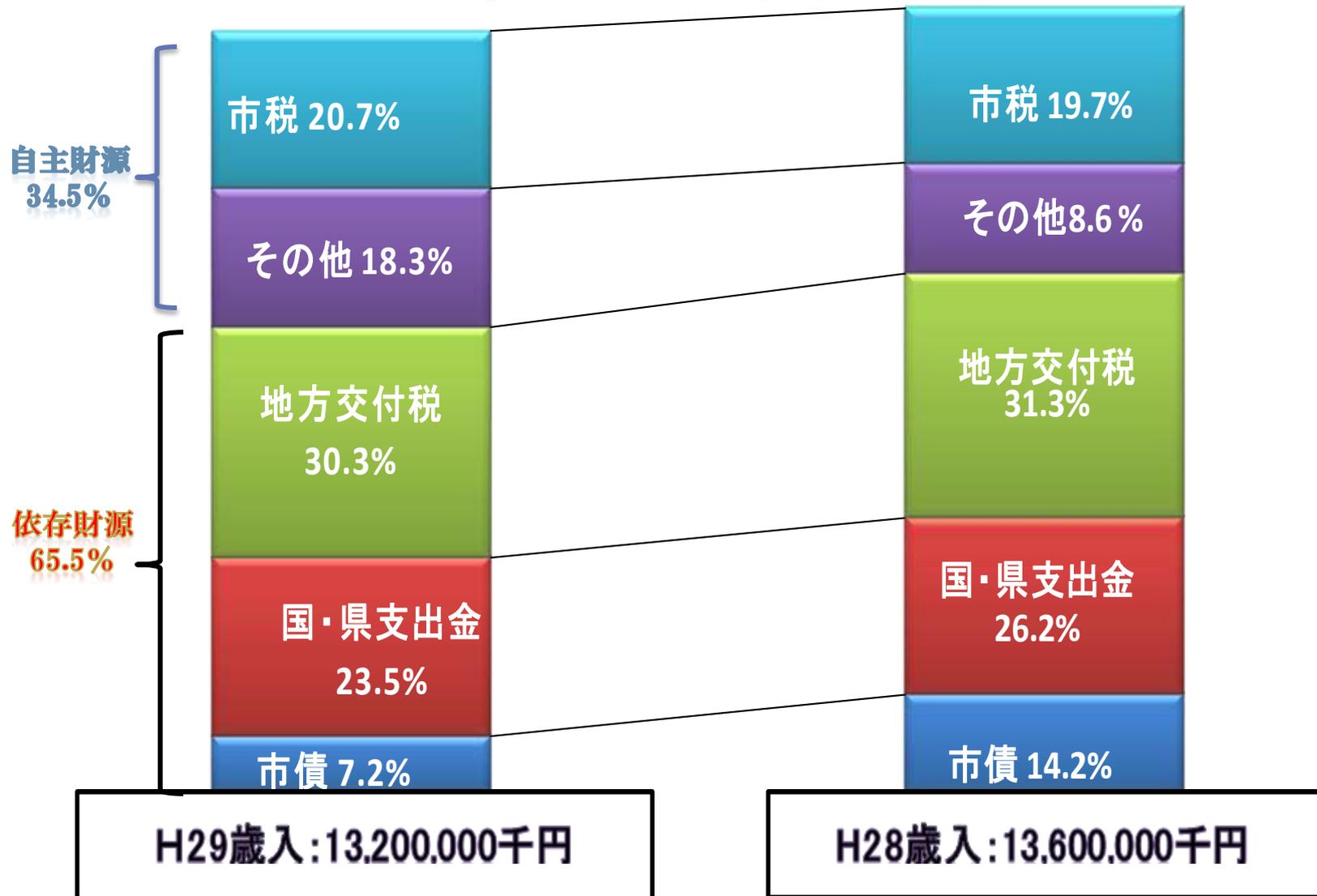
巡航船事業会計が67.8%の増（退職に伴う人件費の増による）

スクールバス事業会計が100.5%の増（バス買替による増）

下水道事業会計が△22.4%の減（下水道建設費の減による）

介護保険事業会計が4.3%の増（保険給付費の増による）

一般会計予算(歳入)



①市税収入

27億3,400万円

(前年度比3,890万円、+1.4%)

ふるさと納税による地場
産業の活性化の影響！！

産振による農業所得向上
の取り組みの効果！！

- ・ 個人市民税については、給与・営業・農業所得の増を見込み

7億7,080万円 (前年度比+1,380万円、+1.8%)

- ・ 法人市民税については、税率改正の影響で大きく減額した前年度とほぼ同額

2億3,050万円 (前年度比+10万円、0.0%)

- ・ 固定資産税については、H27評価替え最終年度であり、家屋・設備投資の償却資産が好調なことから

14億6,930万円 (前年度比+2,400万円、+1.7%)

②地方交付税40億円（前年度比△2億5,600万円、△6.0%）

【普通交付税 33億6,000万円（前年度比△2億3,600万円、△6.6%）】

【特別交付税 6億4,000万円（前年度比△2,000万円、△3.0%）】

・国勢調査人口が測定単位となる個別算定経費・包括算定経費について、昨年度は大幅な減額となったが、本年度も引き続き減額見込み！

前年の算定数値から、個別算定経費△2.2% 包括算定経費△3.0%と試算

2,411万円の減額見込み！

2,024万円の減額見込み！

・地方財政計画における歳出特別枠の見直しの影響額 △2,328万円
(リーマンショック後から平時モードへの切り替え)

・基準財政需要額の公債費算入の減少 △6,407万円
(平成初期に借入れした公営住宅建設事業債の交付税算入が終了したことなどによる)

前年交付実績からは2,054万円の増、+6.1%

③臨時財政対策債 3億5,500万円（前年度比+500万円）

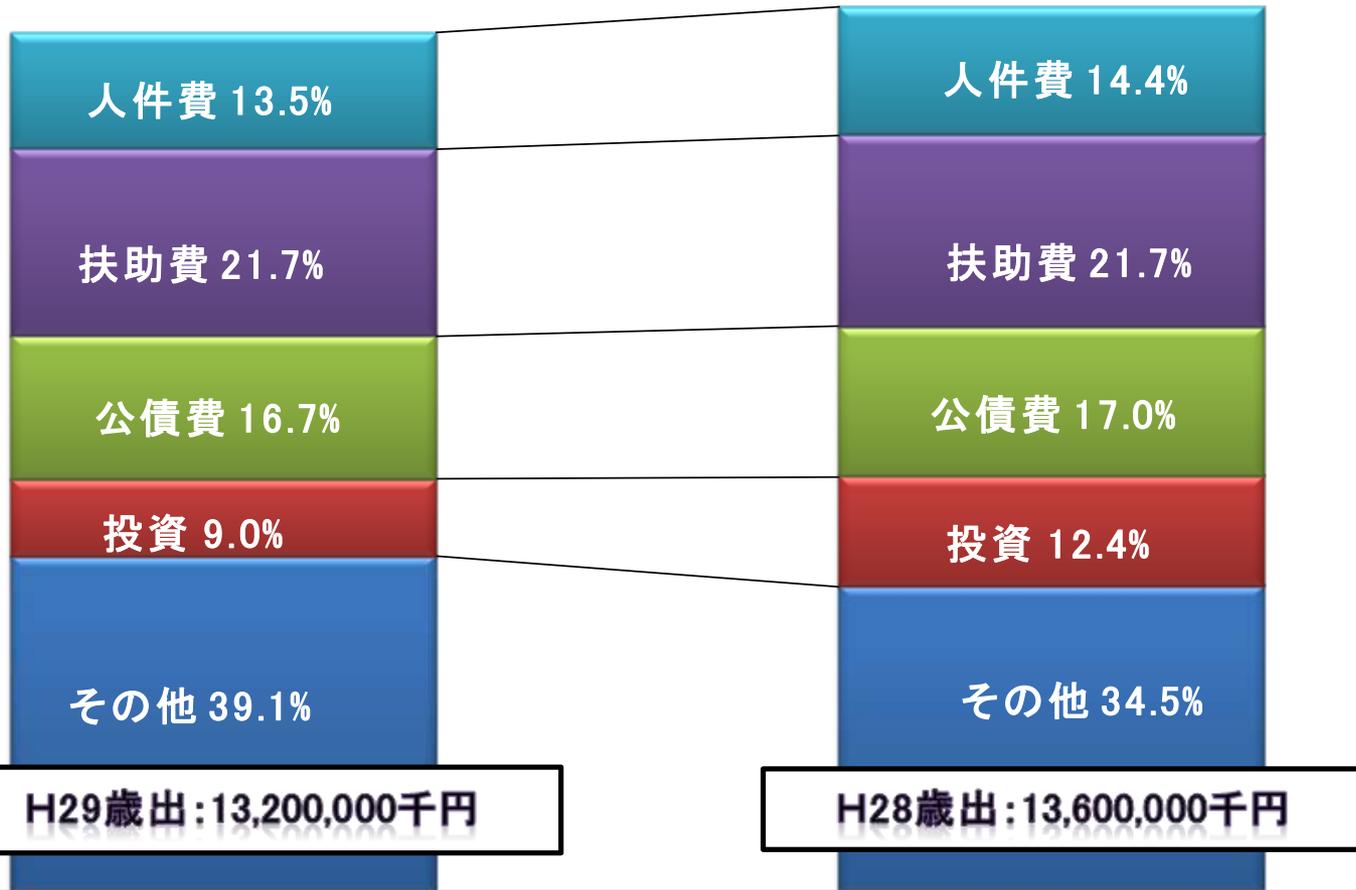
- ・実績ベースで見ると、地方財政計画の+6.8%増と歩調を合わず形となっている。

④交付税減による一般財源不足から減債基金を3億円繰入

- ・平成28年度繰入額1億円  平成29年度繰入額3億円 大幅な増となっている。

- ・平成28年度の1億円と平成29年度の3億円をすべて取り崩したとすると・・・
平成29年度末残高見込み 2億7,594万円

一般会計予算(歳出)



平成29年度一般会計歳出予算（案）のポイント

①義務的経費の圧縮	前年度と比較して	人件費	△1億8,073万円、△9.2%
		扶助費	△7,716万円、△2.6%
		公債費	△1億877万円、△4.7%

- ・ 人件費については、保育職場の退職不補充の影響で減。
- ・ 扶助費については、昨年度計上していた臨時福祉給付金が皆減となった。
△1億5,189万円
- ・ 公債費については、平成28年度に繰上償還を4億1,007万円実施したことによりH29～H32の期間、毎年1億円程度の元利償還金の削減。

年度	H29	H30	H31	H32	合計
削減額	△1億854万円	△1億694万円	△1億534万円	△1億374万円	△4億2,456万円

②投資的経費については、大型事業の終了により普通建設事業費の**大幅な減**。
しかしながら、有利な補助金・起債を活用し新たな事業を推進。

新規事業

・市役所、総合保健センター、市民文化会館の省エネルギー化を推進するため空調設備の更新とLED照明の設置。

二酸化炭素排出抑制対策事業費 2億円

・ハウス（ミョウガ）の高収益化に向けて

産地パワーアップ事業費 4,691万円

減額事業

などを計上！

・汚泥再生処理センターの建設事業負担金が終了 △6億5,251万円

・地方創生新型交付金を活用し、H28.3月補正に海洋スポーツパーク拠点施設整備事業を前倒し計上 1億7,000万円

などにより大幅な減となった。

過疎自立促進計画に基づく事業

ハード事業

社会資本整備総合交付金事業（道路橋りょう改良、トンネル点検） 64,000千円
道路更新防災等対策事業（中ノ島大橋耐震補強工事） 20,000千円
こうち農業確立総合支援事業（きゅうり製函機整備補助） 20,000千円
森林整備・林業活性化支援事業 2,500千円
学校施設環境改善交付金事業（吾桑小学校体育館等改修工事） 43,500千円
須崎小学校プール整備事業（設計） 5,184千円 など



ソフト事業

移住促進等集落維持・再生事業 14,585千円
園芸用ハウス整備事業 38,567千円
農業用燃料タンク対策事業 4,875千円
新規漁業就業者支援事業 6,053千円
社会資本整備総合交付金事業（長寿命化修繕計画に係る橋りょう点検） 36,000千円
教育版地域アクションプラン推進事業 9,000千円 など



マスコットキャラクター事業費

ゆるキャラグランプリ2016全国1位になったしんじょう君に関する経費【19,305千円】

- ①インバウンド観光の推進
- ②須崎市のPR・情報発信
- ③須崎市民・高知県民のアイデンティティの形成
- ④地場産品の地産外商・ブランド化の推進

※第4回ご当地キャラクターinすさきの開催(平成29年9月予定)



写真:第3回ご当地キャラクターまつり



写真:グランプリ記念パレード(高知市)

地方創生交付金活用事業

各自治体が先進的に行う事業に、地方創生交付金(国費)を最大1/2活用して実施する。

「平成28年度3月補正計上分」【事業費】

- ・海洋スポーツパーク拠点施設整備事業費【170,000千円】

「平成29年度当初予算計上分」【事業費】

- ・海洋スポーツパークPR事業費【500千円】
- ・海洋スポーツパーク拠点施設整備事業費【42,000千円】
- ・海洋スポーツパーク構想推進事業費【12,973千円】
- ・マスコットキャラクター事業費(再掲)【19,305千円】
- ・産学官連携地方創生事業費【6,790千円】
- ・須崎的文化創造戦略事業費【2,500千円】
- ・芸術のまちづくり事業費【3,000千円】
- ・地域自主組織運営事業費【14,973千円】
- ・体験観光推進事業費【5,500千円】



海洋スポーツパーク関連事業（再掲）

【平成28年度3月補正】

大島海岸に海洋スポーツ大会の充実・体験活動の拡充のため、棧橋設置及び管理等の新設工事を行う。【170,000千円】 ※地方創生交付金1/2、補正予算債1/2を活用



【平成29年度当初予算】

・海洋スポーツパークPR事業費【500千円】

関東・関西の大学にそれぞれ、本市で合宿を行ってもらい、その後、合宿等のPRを行ってもらうための費用を計上。

・海洋スポーツパーク拠点施設整備事業費【42,000千円】

ハード事業。坂内管理棟、体験学習棟、観覧席の設計費用及び大島海岸整備にかかる県工事負担金。海上スポーツレジャーのための備品購入に要する費用を計上。

・海洋スポーツパーク構想推進事業費【12,973千円】

ソフト事業。OWS大会及びドラゴンカヌー大会開催に要する費用。また、平成28年度も実施した水ケーション事業に要する費用も計上。

南海トラフ地震に備えた揺れ対策①

財源:国費1/2、県費1/4、市1/4

【拡充】木造住宅耐震化の推進 40,798千円 (※H28からの繰越11,693千円予定)

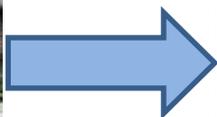


• 自己負担なし

- 205千円補助
- 住宅倒壊危険区域(青木町～浜町線一部)自己負担なし

• 925千円補助

【拡充】ブロック塀耐震化の推進 2,000千円 (※H28からの繰越2,800千円予定)



高知県須崎市

内容

危険なブロック塀の除去及び安全なフェンスや生け垣等の設置に対する補助

補助額

上限205千円

南海トラフ地震に備えた揺れ対策②

【新規】老朽住宅の除去費用補助の新設 8,225千円 【1件あたり限度額:1,645千円×5件】

財源:国費1/2、県費1/4、市1/4

- ①申請受付
- ②補助対象家屋等の確認
- ③交付決定

【継続】建物耐震対策緊急促進事業 (耐震診断分)3,406千円 [2件]
※H28からの繰越分の2件を合わせると、計4件分を確保

内容

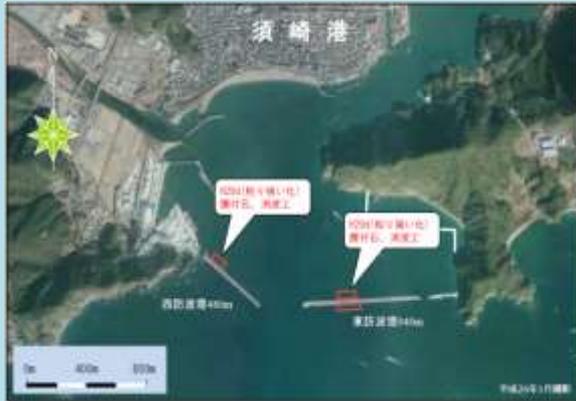
緊急輸送道路の沿道の建築物の耐震診断、耐震改修工事を実施する所有者に対して補助を行う事業
まずは、平成32年3月までに、耐震診断を行い、建物の耐震性の有無を確認

補助対象

耐震改修促進計画に記載された道路に接する建築物(昭和56年5月31日以前に建てられた)であって、安全性がなく、地震が発生した際に道路の通行を妨げる恐れのある建築物

漁港・港湾の高潮津波対策

【継続】国直轄港湾改修事業 79,203千円



※粘り強い構造への改良
H25～34年予定

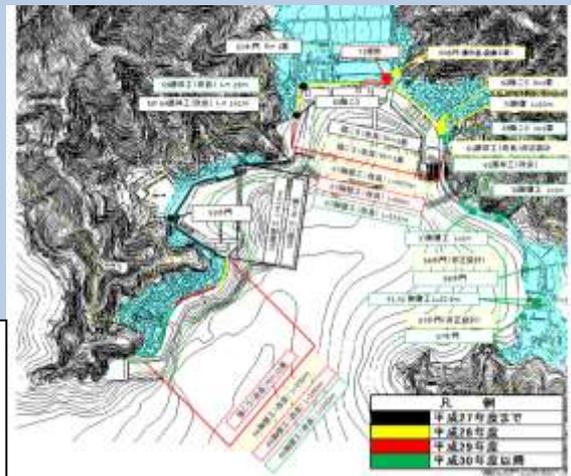
過疎対策事業債充当
(充当率100%交付税算入70%)

【継続】野見漁港海岸高潮対策事業費 102,884千円 (負担割合 国10/15 県3/15 市2/15)

- 胸壁新設 L=413m
- 胸壁改良 L=430m
- 陸閘新設 N=7基
- 陸閘改良 N=13基
- 護岸改良 L=170m
- 水門新設 N=1基



- 胸壁新設 L=23m
- 胸壁改良 L=830m
- 陸閘新設 N=4基
- 陸閘改良 N=7基
- 護岸改良 L=80m
- 水門新設 N=4基



- 平成29年度
- 大谷地区
- 堤防嵩上げ工事
- 胸壁改良工事
- 野見地区
- 陸こう、胸壁嵩上げ工事

すさき街角ギャラリー運営事業：9,380千円

指定管理による「すさき街角ギャラリー」の運営。自主事業等を通してより地域に根付いた観光、芸術、まちづくりの拠点施設となることが期待される。



地域おこし協力隊活動経費：16,000千円

地域おこし協力隊の活動等に要する経費。

地域生活の維持と観光漁業等の地域資源を活かした事業検討、各種観光イベント等の支援、須崎をPRする事業、地産外商等を検討。

自然環境の保全と地球温暖化防止に向けた事業

point5

二酸化炭素排出抑制対策事業費
：200,000千円

Co₂ 排出削減のため、本庁舎・総合保健福祉センター、市民文化会館の空調設備等の更新を行い、省エネルギーを図る。

クリーンエネルギー
のまちづくり事業費：1,500千円

地球環境にやさしいまちづくりのため、住宅用太陽光発電システム設置費に対して、補助を行う。



基礎学力の定着をはじめ、創造性豊かで生きる力をもった児童生徒の育成に取り組む



小中学校教育支援員配置【38,856千円】

放課後児童クラブ等、児童生徒放課後対策【50,622千円】

児童生徒心の居場所づくり【6,658千円】

教育版アクションプラン推進事業【9,000千円】

学校情報通信環境整備事業【3,512千円】

子育て・少子化対策事業

子育て対策及び少子化対策として保育料、医療費の軽減等を実施し、出生数の伸び悩みや人口流出等の課題解決に向けて取り組む

出生率UPへ!!!

中学校卒業までの医療費を無料化

事業費5,874万円

第3子以降の保育料・幼稚園授業料の無料化を引き続き計上 事業費3,554万円

子育て世代包括支援センターを新たに設置。専任保健師が
子育てをサポート

事業費294万円

不妊治療の検査や治療費の一部を助成

事業費150万円

一般不妊治療 上限5万円/年、2年間

特定不妊治療 上限10万円/回、6回まで

point8

「ふるさと納税を活用した特別枠事業」

須崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略の人口ビジョンで掲げた若い世代の人口流出に歯止めをかけ、出生率向上のために阻害要因を取り除くために

「ふるさと納税」で積立てた基金を財源として、子育て支援・若者定住などに新たな施策を展開！！

すさきで暮らす！！～若者定住・子育て支援～

①若者定住対策(Uターン等促進)

・**すさがすきさ奨学金返還金支援事業費**
人口減少抑制を図るため、本市出身で奨学金の貸与を受けて大学等を卒業し、卒業後に本市へ在住した者に対して、最長5年間、奨学金返済への助成を実施

②通院・出産支援対策

・**妊婦健診交通費補助金**
妊婦健診時に係る交通費についての助成を実施

③子育て支援対策

・**第2子保育料・授業料全額減免**
第2子以降の保育料・授業料について、全額減免を実施

①すさきがすきさ奨学金返還支援事業

(平成29年度当初予算 2,760千円)

事業の概要

本市では人口減少対策が喫緊の重要課題であるが、人口の社会減の最大要因は若い世代の流出であり、また一方では、そうした若者の中には奨学金の貸与を受けて大学等に進学する実態が見受けられる。

そこで、人口減少抑制を図るため、本市出身で奨学金の貸与を受けて大学等を卒業し、卒業後に本市へ在住した者に対して、最長5年間、奨学金返済への助成を行う。

要件及び助成額

【対象者】

以下のいずれかの要件を満たした本市出身者であって、本市に居住しながら奨学金を返済している者。

- ①平成28年度以降に大学等を卒業等した者
- ②平成27年度以前に大学等を卒業等後、かつ、平成29年4月以降に本市へ転入した者
(※但し、①②ともに公務員は対象外。)

【助成対象となる奨学金に係る教育機関】

- ①大学院 ②大学 ③短期大学 ④専修学校 ⑤高等専門学校 ⑥高等学校

【助成対象となる奨学金】

- ①日本学生支援機構奨学金(第一種・第二種) ②高知県高等学校等奨学金 ③土佐育英協会奨学金
- ④須崎市学資金

【助成額】

毎月の返済額の元金に対し月額1万円(返済額が1万円未満の場合はその返済額。千円未満は切り捨て)
最長5年分(最大60万円)

②妊婦健診交通費補助金

(平成29年度当初予算 5,460千円)

事業の概要

妊婦健診をきちんと受けってもらう環境を整えるため、妊婦健診受診時の交通費の助成を行う。

(最寄りの医療機関が高知市となるため、安全安心な妊娠・出産の環境づくりを)

要件及び助成額

【内容】

1回の健診ごとに2,600円の助成を開始(上限は14回)

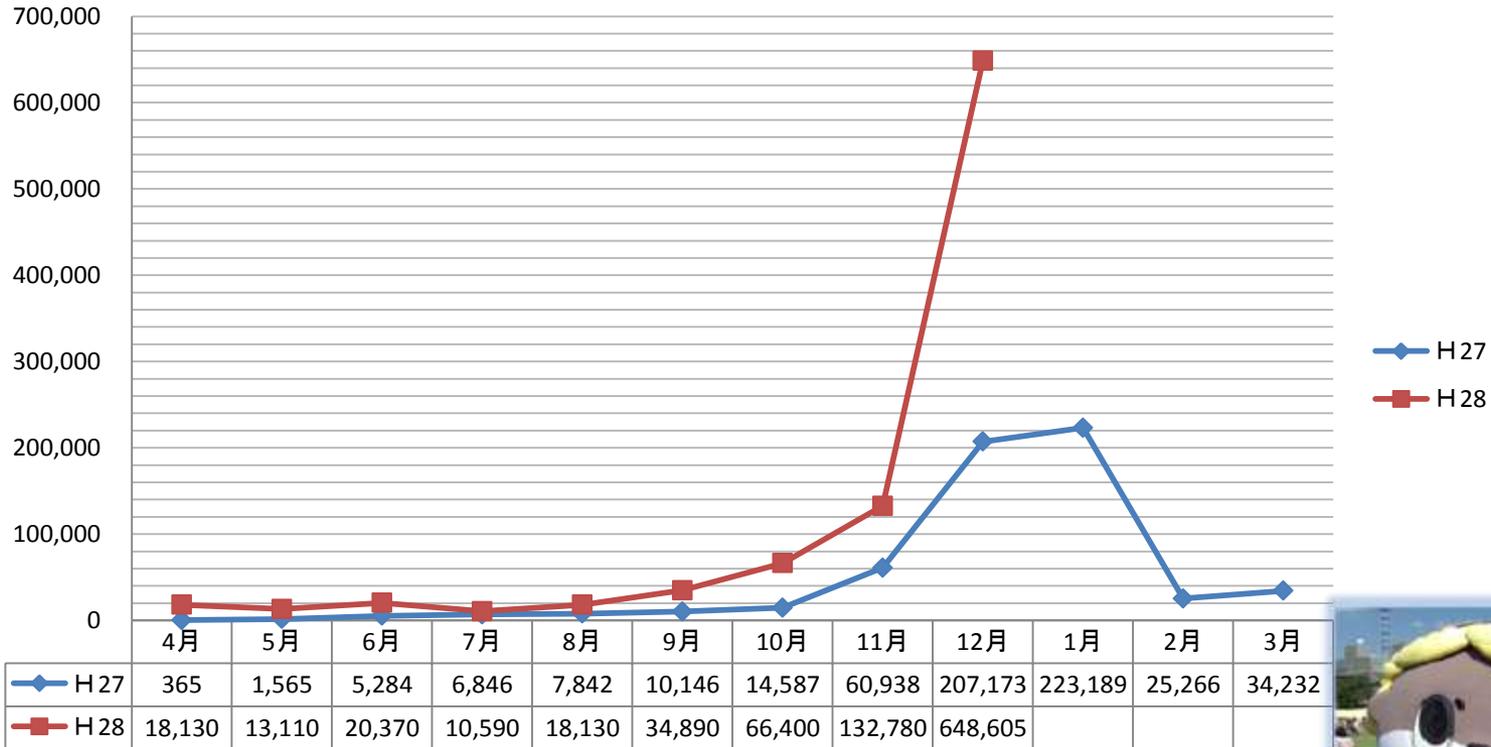
③第2子保育料・授業料全額減免

事業の概要

平成28年度まで、半額減免を行っていた、第2子にかかる保育料・授業料について、平成29年度から平成33年度まで全額減免を実施。

※本市では、第3子以降の全額減免を実施しており、今回の拡充で、第2子以降にかかる保育料・授業料が全額免除となる。

ふるさと納税寄付額(月別)



すさきがすきさ応援基金積立金残高:6億3,731万円
(平成28年度末見込み)

しんじょう君の原付ナンバー
プレートもできるよー☆

たくさんの寄付ありがとうー☆



少子高齢化・人口の社会減を克服し、 持続可能な須崎市の実現に向けて

～出生率の向上、若い世代の人口流出に歯止めをかける～

- 妊婦健診交通費補助金【5,460千円】
- 第2子保育料・授業料全額減免【44,396千円】
- 第3子以降の保育料・授業料の無料化【35,537千円】
- 不妊治療にかかる検査・治療費の一部助成【1,500千円】
- すさきがすきさ奨学金返還支援事業費【2,760千円】
- 中学校卒業までの医療費無料化(子育て医療応援事業)【58,744千円】
- 移住促進等集落維持・再生事業費【14,585千円】
- 須崎的文化創造戦略事業費【2,500千円】